

# リヤブレーキアームについて

第61号のステップ⑩では、メインフレームに組み込んだリヤブレーキスピンドルにリヤブレーキロッドを取り付けます。

本誌では、右のように掲載しておりますが、この作業でリヤブレーキロッドを無理に押し込みますと、スピンドル先端の突起を破損する恐れがあります。

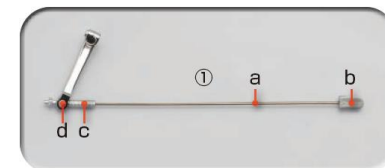
ステップ⑩に限りましては、次のページの手順に従って組み立てていただきますようお願いいたします。

## 第61号 STEP⑩ リヤブレーキアームの取り付け



メインフレーム右の内側・下部にあるリヤブレーキスピンドルに、ラジオペンチを使ってリヤブレーキロッドを取り付ける。取り付け方法は54号の⑦・⑧を参照しよう。

第33号でご提供したパーツ



- ⑩リヤブレーキアーム×1 (※組み立て済み)
- a:リヤブレーキロッド×1
- b:リヤブレーキロッドコネクター後×1
- c:リヤブレーキロッドコネクター前×1
- d:コネクター固定ピン×1  
(a~dは⑩に取り付け済み)

今後とも、よりわかりやすい誌面づくりに尽力して参ります。  
引き続き、『ホンダCB750 FOUR』をお楽しみください。

株式会社デアゴスティーニ・ジャパン

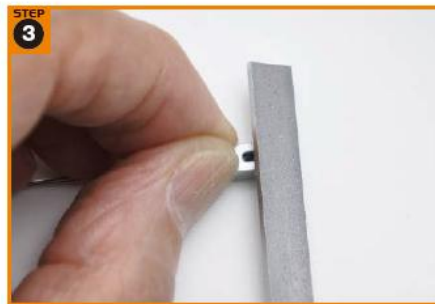
## リヤブレーキアームロッドを取り外し、リヤブレーキロッドコネクター後(b)をリヤブレーキスピンドルに取り付ける。



リヤブレーキアームのコネクター固定ピン(ビスd)を、リヤホイールスポークの間からプラスドライバーで取り外す。この時、リヤブレーキアームの裏から指でしっかり押さえてアームが破損しないように注意しよう。



メインフレーム右の内側・下部にあるリヤブレーキスピンドルに、取り外したリヤブレーキロッドコネクター後(b)端子が取り付けられるか確認する。取り付けが固い場合には、無理に押し込まないで次のステップに進む。



リヤブレーキロッドコネクター後(b)端子の片側を斜めに平金ヤスリで削る。一度に削らないでステップ②のブレーキスピンドルとメインフレームの間にセットしながら削り具合を確認する。コネクター端子の軸を削らないように十分注意しよう。



ロッドコネクター端子の斜めに削った面を奥にして、リヤブレーキスピンドル先端のへこみに凹にセットする。



メインフレーム右の内側・下部にあるリヤブレーキスピンドルに、取り外したリヤブレーキロッドコネクター後(b)端子が取り付けられるか確認する。取り付けが固い場合には、無理に押し込まないで次のステップに進む。



メインフレームを右側を上にして横倒しにし、リヤブレーキアームにロッドコネクターをセットする。ブレーキアームとロッドコネクターが外れないようにしながら、メインフレームを左側を上にして横倒しにする。



ステップ①で取り外したコネクター固定ピン(ビスd)をプラスドライバーにセットして、リヤホイールスポークの間からアームに取り付ける。この時、リヤブレーキアームの裏から指でしっかり押さえてアームが破損しないように注意しよう。